

方組合員に對する規律を設うし、その利益を守る點に於て、最も効のものとされるのである。而しては労働者に取つては何よりの武器である、と共に資本家に取つてはベストの敵に感じき者であった。果然、資本側は右に反対の宣言をし、左へ反対運動として、即ち開放工場又は非組合工場を行つてゐるのである。

開放工場といふのは、前記の封鎖工場に反対に組合員が一緒に働かくものである。又非組合工場とは、雇主が組合員職工を雇はぬか、若くば組合員をして、その工場に就職せしめぬものである。米國では今や兩者が互に鎧を削つて争つてゐる。

團體交涉權に歸れ。

我國の労働組合は、どう此の問題に手を作るに努力しなければならない。少くとも、工場從業員の大半をその傘下におさめるやうにしなければならない。工場委員會も善いだらう。而しあれば會社側に意慾がなければ、何等の効果を齎すものではない。人があつて労働者ならば、彼は必ず労働組合に来るだらう、そして組合の必要を感じる者ならば、彼は必ず團體交涉權獲得に努力するであらう。それを外にして、労働者の権利の伸張せらるゝ處はないからである。賃銀値上要求は、労働者の地位を向上せしめずとするも、當面の窮乏を救ふ爲めには必要である。之が要求をする爲めにも、團體交涉權の獲得は、最も根本的なそして最も捷徑である。

迷路に彷徨へる労働者よ。須らく團體交涉權に歸り來よ。